



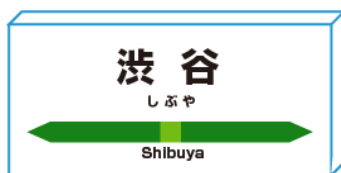
私たちが日々何気なく接している「文字」。実はこの「文字」、日本語だけでも千種類以上の「フォント」があることをご存知でしょうか。「文字は性格を表す」と言われることもあります。人によって書く文字の形が違うように、印刷物やインターネット上で使われているフォントにもさまざまな性格や役割があります。そして同じ文章や言葉でさえ、使うフォントによって伝わり方が変わってくるのです。

連載第1回目はまず、私たちが普段目にしてきた様々な文字の不思議をひも解いていきたいと思いません。

(テキスト・撮影：CINRA 編集部 協力：竹下直幸)

## 文字が変わればイメージも変わる！

いきなり「フォント」と言われても、なじみの無い人は困るかもしれません。でも、実際に見てみるとなんて事はない、皆さんが普段いたるところで見かけている「文字」そのものです。それでは早速、「文字には性格がある」ことを体感してください。



### 1 よく見かけrる、一般的な文字

フォント名：新ゴ

よく駅でみかけるのがこの「新ゴ」です。モリサワが作ったこのフォントは、日本でもっとも一般的に使われているフォントです。日本語フォントのスタンダードと言っても過言ではありません。



### 2 ポップでカジュアルな文字

フォント名：プリティー桃

見なれた看板がいつもと違って見えるのではないのでしょうか。見た目もポップなこのフォントのほうが、もしかしたら本当のな sm「渋谷」のイメージに近いかもしれません。



### 3 和風な文字

フォント名：勤亭流

この勤亭流というフォントは、歌舞伎の看板や番付などに使われてきた独特な文字。浅草には似合いそうですが、渋谷のイメージとは違うかもしれません。

## 「フォント」にはどんな種類があるんだろう？

上でみたように、文字にはさまざまな性格や役割があり、デザイナーは必要に応じてフォントを使い分けています。そしてその「使い分け」の指標になっているのが、フォントの種類です。

### 明朝体

性格：固くてまじめ

フォント名：リュウミン  
これが明朝体です。

フォント名：光朝  
これが明朝体です。

フォント名：MS明朝  
これが明朝体です。

フォント名：毎日新聞明朝  
これが明朝体です。

### 筆書体

性格：和風

フォント名：書者MCBK1  
これが、筆書体です。

フォント名：勤亭流  
これが、筆書体です。

フォント名：録者101  
これが、筆書体です。

フォント名：イワタ符号  
これが、筆書体です。

### ゴシック体

性格：シンプル

フォント名：MB101  
これがゴシック体です。

フォント名：新ゴ  
これがゴシック体です。

フォント名：MS ゴシック  
これがゴシック体です。

フォント名：ヒラギノ角ゴ  
これがゴシック体です。

### ディスプレイ書体

性格：カジュアル

フォント名：丸フォーク  
これがディスプレイ書体。

フォント名：ブリキマー様  
これがディスプレイ書体。

フォント名：はせとッポ  
ディスプレイしよたい。

フォント名：くもやじ  
これがディスプレイ書体。

### 丸ゴシック体

性格：やわらかい

フォント名：新丸ゴ  
これが丸ゴシック体です。

フォント名：じゃん101  
これが丸ゴシック体です。

フォント名：ヒラギノ丸ゴ  
これが丸ゴシック体です。

フォント名：イワタ丸ゴ  
これが丸ゴシック体です。

このように、日本語（和文）のフォントはその特徴から大きく5つに分けることができます。今回はこの5つのフォントが日常でどのように活躍しているのか、よく目にする文字を追いかけてみたいと思います。

## 5つのフォントの役割とは？



### 明朝体の役割

ゴシック体と並び、もっともよく使われているフォント。古くから使われてきた毛筆の特徴が活かされているため、まじめで堅いイメージがあります。



### ゴシック体の役割

もっとも一般的に使われている文字がこのゴシック体。線の太さが均等なため読みやすいフォントです。書籍や屋外での使用はもちろん、パソコン上でもほとんどがゴシック体を採用しています。明朝体に比べると、「現代風」なイメージがあるかもしれません。



### 丸ゴシック体の役割

角が丸いため、やさしくソフトなイメージを持っています。ゴシック体（角ゴシックとも言う）とは同じようできて異なる役割を持ち、標識などでよく目にするのがこの丸ゴシック体です。注意事項をやさしく伝えるための配慮なのでしょう。



## 筆書体の役割

筆で書かれた文字を再現したフォント。古くから楷書体・行書体・隷書体・教科書体・勘亭流などさまざまなバリエーションがあります。手書きのニュアンスを活かした個性的なフォントが多く、使われ方は限定的。和風なイメージをいかし、居酒屋の看板や和菓子のパッケージ、年賀状などで数多くみかけます。



## ディスプレイ書体

飾りが豊かでカジュアルなイメージのフォントです。特徴として明確な決まり事はなく、手書き風のものから、明朝体やゴシック体から派生したものまでさまざまなフォントがあります。その名の通り「展示」する際に使われることが多く、長い文章の本文で使われることはほとんどありません。

(1502 う字)

リンク：<http://www.cinra.net/column/morisawa/morisawa01.php>